

倫理プリント



# 孔子

## 儒教の祖



(i) 古代中国の思想

古代中国の世界観

- ・天(宇宙の支配者)が天候や人間を支配
- ・天子(=天に徳があると見込まれた者)が支配者となるが、悪政を行った場合は自然災害などで天罰
- ・天を司る祭祀をともにする、[<sup>1</sup> ]の結束が重視された。  
▲今でいう、家族愛とか兄弟愛というイメージがわかりやすい!

BC.12c 古代中国 (周)： 血族内の祭祀から生まれた慣習的なルール = [<sup>2</sup> ]を基礎とする。



BC.8c 周の勢力は衰え、春秋・戦国時代へ突入。各国は富国強兵策をとり、内外から有力な人材を登用した。ここで登場した有力な思想家たち(=<sup>3</sup> )が学説を競い合う、[<sup>4</sup> ]の時代に。

多くの思想家が活躍したが、その中で後世にも影響を及ぼしたのが孔子・孟子を代表とする[<sup>5</sup> ]、老子・莊子を代表とする[<sup>6</sup> ]の教えである。

(ii) 孔子の思想

## 孔子 ■ 中国の魯国(前551~479)



- ・儒家思想の祖。 主著 [<sup>7</sup> ] ※本人ではなく弟子たちが孔子の言行をまとめたもの
- ・両親と死別するが、貧困と闘いながら古典を究め、学問の師として名を高める。  
※身長3mで醜い顔であったため、バケモノだと思って捨てられたという説もある。
- ・魯の国で役人となるが政治的理念がかみあわず退職し、諸国を旅する。

Keyword 仁・礼・徳治主義

■ 儒教の中心的思想 = [<sup>8</sup> ]と[<sup>9</sup> ]

- \* 「仁」 ……………
- 愛情の対象 親に対する敬愛=孝 + 兄に対する敬愛=悌
- 心のあり方 [<sup>10</sup> ]：自分の欲望を抑えること
- [<sup>11</sup> ] (じょ)：自分の望まないことを他人にもしない思いやり
- [<sup>12</sup> ]・[<sup>13</sup> ]：自分を偽らず、他人を欺かないこと  
≡自分の良心に忠実である

**仁** 親子や兄弟への愛情を、  
様々な人間関係に広げていこう！

- \* 「礼」 ……………
- [<sup>14</sup> ] (己におのれに克ちて礼に復るを仁となす)

**礼** 仁で身につけた心構えを  
実践していこう！

私欲を抑えて忠恕を実践することで社会規範が生まれる。これに従うことがまさに仁を実現するということ！

これらを「学ぶ」ことで身につけていけば、最終的に理想的な人間となる

=<sup>[15]</sup> ]: 仁と礼を備え、正しい道を求めて修養する者。偏りない徳として、<sup>[16]</sup> ]を身につけている。



この君子が為政者となって民を治める国家が理想!

× 法や刑罰によって人民を統治する法治主義

○ 君子の素晴らしさに感化されて秩序と調和がもたらされる<sup>[17]</sup> ]

### ■ 孔子の後を継ぐ儒家たち

\* 孔子の教えが以後どのように展開していったか…



特に孟子の思想は有名で、孔子と併せて「孔孟思想」と並び称されるほどの儒家である。

孔子の名言

人知らずして慍みず。亦君子ならずや。

自分の価値を他人に認めてもらうことに躍起になってはならないという意味の言葉。自分の努力を認めてもらえず悔しい時も、怒りや憎しみといった負の感情に支配されてはいけない。他人の評価は気にせず、自分の信じる道を突き進め!

### (iii) その他の諸子百家たち

#### ■ 墨家の思想



**墨子** (前 470-390): 儒家と同様に親愛を重んじながら、独自の立場を唱えた。

利他心の欠如が社会の混乱を招いている。→ 他者への「愛」を重視

- ・<sup>[18]</sup> ]: 他者を区別なく愛する無差別な愛 (アガペーを人間同士で実践のようなイメージ) → 人々が互いに利益をもたらす社会を目指す=<sup>[19]</sup> ]
- ・<sup>[20]</sup> ]: 侵略戦争をしない
- ・<sup>[21]</sup> ]: 衣食住や葬祭にかかる費用を節約して、社会全体の富を増やすこと

#### ■ 法家の思想



**韓非子** (前?-前 233): 荀子に学び、法家思想を大成

- ・<sup>[22]</sup> ]: 法律や刑罰により国家を統治する考え方

#### + α 諸子百家の顔ぶれ

- ・ **兵家** … 戦術を研究(孫子・呉子)
- ・ **法家** … 法による統治(韓非子・李斯)
- ・ **縦横家** … 外交交渉に奔走(蘇秦・張儀)
- ・ **墨家** … 兼愛や非攻説(墨子)
- ・ **名家** … 論理的思考(公孫竜) などなど…

戦はこうしたら勝てる

国の治め方はこうじゃ!



倫理プリント



# 孔子

## 儒教の祖



(i) 古代中国の思想

古代中国の世界観

- ・天(宇宙の支配者)が天候や人間を支配
- ・天子(=天に徳があると見込まれた者)が支配者となるが、悪政を行った場合は自然災害などで天罰
- ・天を司る祭祀をともにする、[<sup>1</sup> 血縁共同体 ]の結束が重視された。  
▲今でいう、家族愛とか兄弟愛というイメージがわかりやすい!

BC.12c 古代中国 (周) : 血族内の祭祀から生まれた慣習的なルール = [<sup>2</sup> 礼 ]を基礎とする。



BC.8c 周の勢力は衰え、春秋・戦国時代へ突入。各国は富国強兵策をとり、内外から有力な人材を登用した。ここで登場した有力な思想家たち(=<sup>3</sup> 諸子百家 )が学説を競い合う、[<sup>4</sup> 百家争鳴 ]の時代に。

多くの思想家が活躍したが、その中で後世にも影響を及ぼしたのが孔子・孟子を代表とする[<sup>5</sup> 儒家 ]、老子・荘子を代表とする[<sup>6</sup> 道家 ]の教えである。

(ii) 孔子の思想

# 孔子

中国の魯国(前551~479)



- ・儒家思想の祖。 主著 [<sup>7</sup> 『論語』 ] ※本人ではなく弟子たちが孔子の言行をまとめたもの
- ・両親と死別するが、貧困と闘いながら古典を究め、学問の師として名を高める。  
※身長3mで醜い顔であったため、バケモノだと思って捨てられたという説もある。
- ・魯の国で役人となるが政治的理念がかみあわず退職し、諸国を旅する。

Keyword 仁・礼・徳治主義

■ 儒教の中心的思想 = [<sup>8</sup> 仁 ]と[<sup>9</sup> 礼 ]

\* 「仁」 …… 人と人との間に起こる愛情

愛情の対象 親に対する敬愛=孝 + 兄に対する敬愛=悌

心のあり方 [<sup>10</sup> 克己 ]: 自分の欲望を抑えること

[<sup>11</sup> 恕 ] (じょ): 自分の望まないことを他人にもしない思いやり

[<sup>12</sup> 忠 ]・[<sup>13</sup> 信 ]: 自分を偽らず、他人を欺かないこと  
≡自分の良心に忠実である

# 仁

親子や兄弟への愛情を、  
様々な人間関係に広げていこう!

\* 「礼」 …… 儀礼や社会的規範(ルール)

[<sup>14</sup> 克己復礼 ] (己におのれに克ちて礼に復るを仁となす)

私欲を抑えて忠恕を実践することで社会規範が生まれる。これに従うことがまさに仁を実現するということ!

# 礼

仁で身につけた心構えを  
実践していこう!

これらを「学ぶ」ことで身につけていけば、最終的に理想的な人間となる

=<sup>[15]</sup> **君子** ]: 仁と礼を備え、正しい道を求めて修養する者。偏りない徳として、<sup>[16]</sup> **中庸** ]を身につけている。



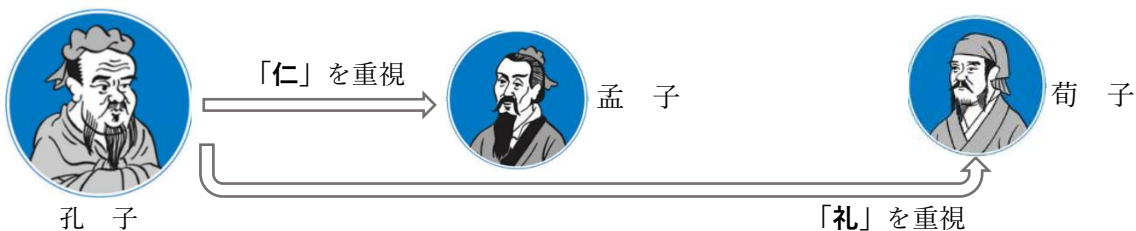
この君子が為政者となって民を治める国家が理想!

× 法や刑罰によって人民を統治する法治主義

○ 君子の素晴らしさに感化されて秩序と調和がもたらされる<sup>[17]</sup> **徳治主義** ]

## ■ 孔子の後を継ぐ儒家たち

\* 孔子の教えが以後どのように展開していったか…



特に孟子の思想は有名で、孔子と併せて「孔孟思想」と並び称されるほどの儒家である。

孔子の名言

人知らずして愠みず。亦君子ならずや。

自分の価値を他人に認めてもらうことに躍起になってはならないという意味の言葉。自分の努力を認めてもらえず悔しい時も、怒りや憎しみといった負の感情に支配されてはいけない。他人の評価は気にせず、自分の信じる道を突き進め!

## (iii) その他の諸子百家たち

### ■ 墨家の思想



**墨子** (前470-390): 儒家と同様に親愛を重んじながら、独自の立場を唱えた。

利他心の欠如が社会の混乱を招いている。→ 他者への「愛」を重視

- ・<sup>[18]</sup> **兼愛** ]: 他者を区別なく愛する無差別な愛 (アガペーを人間同士で実践のようなイメージ)  
→ 人々が互いに利益をもたらす社会を目指す=<sup>[19]</sup> **兼愛交利説** ]
- ・<sup>[20]</sup> **非攻説** ]: 侵略戦争をしない
- ・<sup>[21]</sup> **節用** ・ **節葬** ]: 衣食住や葬祭にかかる費用を節約して、社会全体の富を増やすこと

### ■ 法家の思想



**韓非子** (前?-前233): 荀子に学び、法家思想を大成

- ・<sup>[22]</sup> **法治主義** ]: 法律や刑罰により国家を統治する考え方

## + α 諸子百家の顔ぶれ

- ・ **兵家** … 戦術を研究(孫子・呉子)
- ・ **法家** … 法による統治(韓非子・李斯)
- ・ **縦横家** … 外交交渉に奔走(蘇秦・張儀)
- ・ **墨家** … 兼愛や非攻説(墨子)
- ・ **名家** … 論理的思考(公孫竜) などなど…

戦はこうしたら勝てる

国の治め方はこうじゃ!

